

平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立葛飾商業高等学校 全日制課程		進路実績	4年制大学	20.4%	短期大学	2.0%	専門学校	27.0%	就職	46.5%	その他	4.1%																																																																																																																											
		アクティブ・ラーニング推進、規範意識・ボランティア精神の醸成、ビジネス教育により資格取得、キャリア教育の充実により進路決定率100%を目指す学校		基	2学年でインターンシップ、進路懇談会等を実施し、組織的・計画的なキャリア教育により、進路決定率96%																																																																																																																																				
所在地	〒125-0051 葛飾区新宿三丁目14番1号		電話番号	03-3607-5178																																																																																																																																					
	アクセス	(1) 京成線 京成高砂駅下車 徒歩10分 (2) JR常磐線 金町駅からレインボーかつしかバス 葛飾商業高校前下車 すぐ (3) JR常磐線 亀有駅から京成タウンバス 葛飾商業高校前下車 すぐ																																																																																																																																							
本学		ビジネス科(1・2年)、商業科・情報処理科(3年)																																																																																																																																							
	在籍生徒数	男子272名、女子332名、合計604名																																																																																																																																							
教育課程の特徴		実店舗販売実習(通年)、インターンシップ(2年・2月)、学習成果発表会(2月)																																																																																																																																							
	ホームページ	http://www.katsushikashogyo-h.metro.tokyo.jp/		自律経営推進予算	31年度(単位:万円) 2,873																																																																																																																																				
その他		ALCMコミュニティ参加校	校 服	制服あり	男子	ブレザー(紺)																																																																																																																																			
	青少年赤十字(JRC)加盟校	女子		ブレザー(紺)																																																																																																																																					
本学情報	入学者選抜	募集人員	ビジネス科210名																																																																																																																																						
			29年度入学生	推薦	商業科	2.79		30年度入学生	推薦	ビジネス科	1.46		31年度入学生	推薦	ビジネス科	1.81																																																																																																																									
情報処理科	1.81					ビジネス科	1.05				ビジネス科	1.05																																																																																																																													
本学情報	学 科	学 力 検 査	商業科	1.14		学 力 検 査	商業科	1.14		学 力 検 査	情報処理科	1.22		学 力 検 査	情報処理科	1.17																																																																																																																									
				情報処理科	1.22			情報処理科	1.17																																																																																																																																
本学情報	その他	その 他 (期待する生徒像)明確な目的意識を持っている生徒、学校のルールを守る生徒、進路希望実現のために努力できる生徒、商業に関する事柄に興味・関心のある生徒、学習活動に意欲的な生徒																																																																																																																																							
		主な学校行事 ホームルーム合宿(5月)、体育祭(6月)、文化祭(10月)、修学旅行(11月)、学習成果発表会(2月)																																																																																																																																							
目指す学校 「誠実・勤勉・希望」を教育理念に掲げ、全ての教育活動を通して「良き教員・良き学校・良き生徒」を目指す。(1)基礎学力の定着を図り、さらに高度な資格取得を実現する。(2)学校生活において、整理・整頓・清潔・清掃・作法・躰の6つのSを実施する。(3)学校生活全般のルールを遵守させること通して規範意識を身につけさせる。(4)目的意識を持って就職、進学を望む生徒を育成する。(5)個性を發揮させ、思考力、判断力、表現力を養う。(6)勤労を尊び、社会に貢献し将来正しい納税者となる人材を育成する。(7)国際社会で通用する「読み」「書き」「計算」ができる人材を育成する。(8)地域・外部機関と連携した実学のビジネス教育活動を実施する。																																																																																																																																									
<table border="1"> <tr> <th colspan="5">今年度の重点目標</th> <th colspan="10">今年度の取組と自己評価</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">目 標</td> <td rowspan="3">①</td> <td colspan="3">教育課程の充実、学習指導の充実、実学教育の充実</td> <td colspan="10">○学科改変に伴い、商業科「ビジネスアイデア」において、生徒が主体的にビジネスに関する課題を発見・解決する取り組みを行った。また、「課題研究」においては、ビジネス科にふさわしい指導内容の検討をした。 ○ALCMコミュニティ参加校として、また、アクティブ・ラーニング推進校(3年目)として、校内研修や公開授業研究などを実施し、ほとんどの教員がアクティブ・ラーニングを導入した授業を実施した。次期学習指導要領に向け、グランドデザインを作成した。 ○実学教育充実のために、「課題研究」でJAや地元企業など、「マーケティング」で地元商店会などと連携した授業を実施した。また、空き店舗を利用した実店舗販売実習を継続的におこない、沖縄での販売実習も実施した。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">キャリア教育の充実</td> <td colspan="10">○本校では3年間を見通し、1年次を「基礎基本」、2年次を「応用力」、3年次を「意思決定」と位置づけ、次の活動をおこなった。1・2年次では「職業適性検査」、外部講師による「進路講話」、「面接指導」等を実施し、進路に対する意識づけ、意識の高揚を図ることができた。3年次では三者面談を実施し、進路希望についての意思決定を指導し、面接練習、応募書類の作成等の指導をおこなった。また、進学・公務員希望者について、個別指導をおこなった。就職内定者に対しては外部講師を招聘し、社会人としてのマナーを学ばせた。 ○進路指導部を中心に企業訪問を実施し、卒業生の情報、採用情報などを入手して、企業との連携をより図り、適切な進路情報を提供することができた。2年生全員に、2月にインターンシップを実施し、進路意識の向上を図ることができた。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">生活指導の充実、部活動の活性化、地域社会貢献の推進</td> <td colspan="10">○「葛商生活指導統一基準」に基づいて、基本的な生活態度、身だしなみ、授業規律、自転車通学マナー、SNSの使い方等の規範意識のさらなる定着を図る。 ○部活動の加入率、活動実績を向上させるとともに、JRCなどボランティア活動に積極的に参加し、地域や社会に貢献できる人材を育成する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">数 値 目 標</td> <td colspan="14">今年度の数値目標の内容</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">28年度</td> <td colspan="2">29年度</td> <td colspan="2">30年度</td> <td colspan="2">今年度</td> <td>32年度</td> <td>33年度</td> <td>34年度</td> </tr> <tr> <td>目標①</td> <td>基礎的検定合格率</td> <td>目標</td> <td>実績</td> <td>目標</td> <td>実績</td> <td>目標</td> <td>実績</td> <td>目標</td> <td>実績</td> <td>目標</td> <td>目標</td> <td>目標</td> </tr> <tr> <td>目標②</td> <td>部活動加入率</td> <td>70%</td> <td>74%</td> <td>70%</td> <td>76%</td> <td>70%</td> <td>69%</td> <td>70%</td> <td>63%</td> <td>70%</td> <td>70%</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>目標③</td> <td>進路決定率</td> <td>100%</td> <td>95%</td> <td>100%</td> <td>96%</td> <td>100%</td> <td>96%</td> <td>100%</td> <td>96%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> </table>															今年度の重点目標					今年度の取組と自己評価										目 標	①	教育課程の充実、学習指導の充実、実学教育の充実			○学科改変に伴い、商業科「ビジネスアイデア」において、生徒が主体的にビジネスに関する課題を発見・解決する取り組みを行った。また、「課題研究」においては、ビジネス科にふさわしい指導内容の検討をした。 ○ALCMコミュニティ参加校として、また、アクティブ・ラーニング推進校(3年目)として、校内研修や公開授業研究などを実施し、ほとんどの教員がアクティブ・ラーニングを導入した授業を実施した。次期学習指導要領に向け、グランドデザインを作成した。 ○実学教育充実のために、「課題研究」でJAや地元企業など、「マーケティング」で地元商店会などと連携した授業を実施した。また、空き店舗を利用した実店舗販売実習を継続的におこない、沖縄での販売実習も実施した。										キャリア教育の充実			○本校では3年間を見通し、1年次を「基礎基本」、2年次を「応用力」、3年次を「意思決定」と位置づけ、次の活動をおこなった。1・2年次では「職業適性検査」、外部講師による「進路講話」、「面接指導」等を実施し、進路に対する意識づけ、意識の高揚を図ることができた。3年次では三者面談を実施し、進路希望についての意思決定を指導し、面接練習、応募書類の作成等の指導をおこなった。また、進学・公務員希望者について、個別指導をおこなった。就職内定者に対しては外部講師を招聘し、社会人としてのマナーを学ばせた。 ○進路指導部を中心に企業訪問を実施し、卒業生の情報、採用情報などを入手して、企業との連携をより図り、適切な進路情報を提供することができた。2年生全員に、2月にインターンシップを実施し、進路意識の向上を図ることができた。										生活指導の充実、部活動の活性化、地域社会貢献の推進			○「葛商生活指導統一基準」に基づいて、基本的な生活態度、身だしなみ、授業規律、自転車通学マナー、SNSの使い方等の規範意識のさらなる定着を図る。 ○部活動の加入率、活動実績を向上させるとともに、JRCなどボランティア活動に積極的に参加し、地域や社会に貢献できる人材を育成する。										数 値 目 標	今年度の数値目標の内容																28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度	目標①	基礎的検定合格率	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標	目標②	部活動加入率	70%	74%	70%	76%	70%	69%	70%	63%	70%	70%	70%	目標③	進路決定率	100%	95%	100%	96%	100%	96%	100%	96%	100%	100%	100%
今年度の重点目標					今年度の取組と自己評価																																																																																																																																				
目 標	①	教育課程の充実、学習指導の充実、実学教育の充実			○学科改変に伴い、商業科「ビジネスアイデア」において、生徒が主体的にビジネスに関する課題を発見・解決する取り組みを行った。また、「課題研究」においては、ビジネス科にふさわしい指導内容の検討をした。 ○ALCMコミュニティ参加校として、また、アクティブ・ラーニング推進校(3年目)として、校内研修や公開授業研究などを実施し、ほとんどの教員がアクティブ・ラーニングを導入した授業を実施した。次期学習指導要領に向け、グランドデザインを作成した。 ○実学教育充実のために、「課題研究」でJAや地元企業など、「マーケティング」で地元商店会などと連携した授業を実施した。また、空き店舗を利用した実店舗販売実習を継続的におこない、沖縄での販売実習も実施した。																																																																																																																																				
		キャリア教育の充実			○本校では3年間を見通し、1年次を「基礎基本」、2年次を「応用力」、3年次を「意思決定」と位置づけ、次の活動をおこなった。1・2年次では「職業適性検査」、外部講師による「進路講話」、「面接指導」等を実施し、進路に対する意識づけ、意識の高揚を図ることができた。3年次では三者面談を実施し、進路希望についての意思決定を指導し、面接練習、応募書類の作成等の指導をおこなった。また、進学・公務員希望者について、個別指導をおこなった。就職内定者に対しては外部講師を招聘し、社会人としてのマナーを学ばせた。 ○進路指導部を中心に企業訪問を実施し、卒業生の情報、採用情報などを入手して、企業との連携をより図り、適切な進路情報を提供することができた。2年生全員に、2月にインターンシップを実施し、進路意識の向上を図ることができた。																																																																																																																																				
		生活指導の充実、部活動の活性化、地域社会貢献の推進			○「葛商生活指導統一基準」に基づいて、基本的な生活態度、身だしなみ、授業規律、自転車通学マナー、SNSの使い方等の規範意識のさらなる定着を図る。 ○部活動の加入率、活動実績を向上させるとともに、JRCなどボランティア活動に積極的に参加し、地域や社会に貢献できる人材を育成する。																																																																																																																																				
数 値 目 標	今年度の数値目標の内容																																																																																																																																								
			28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度																																																																																																																												
	目標①	基礎的検定合格率	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標																																																																																																																												
	目標②	部活動加入率	70%	74%	70%	76%	70%	69%	70%	63%	70%	70%	70%																																																																																																																												
目標③	進路決定率	100%	95%	100%	96%	100%	96%	100%	96%	100%	100%	100%																																																																																																																													

